

2020



ともに生きる

ともい、ま TOMOIKI

ともに生き活きする

京都文教大学・京都文教短期大学

大 学

総合社会学部 総合社会学科(経済・経営コース、メディア・社会心理コース、公共政策コース、観光・地域デザインコース、国際文化コース)
臨床心理学部 臨床心理学科(深層心理コース、子ども・青年心理コース、医療・福祉心理コース、ビジネス・経営心理コース)
こども教育学部 こども教育学科(小学校教育コース、幼児教育コース)

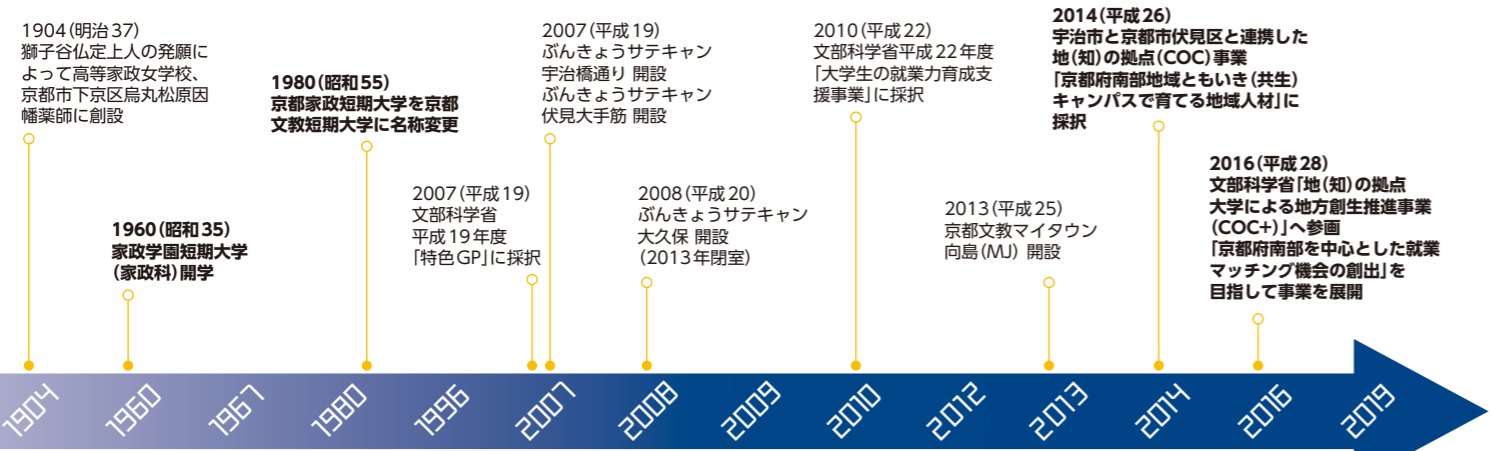
短期大学

ライフデザイン学科/食物栄養学科/幼児教育学科

地域に開かれた京都文教大学・

HISTORY 開学からの歩みと地域とのつながり

京都文教学園は1904(明治37)年、京都の名刹法然院の獅子谷仏定上人の発願によって高等家政女学校が創設されたことに始まり、現在は幼稚園から大学院までを擁する総合学園となりました。ここで学んだ多くの卒業生が、京都を中心に幅広い分野で活躍しています。本学では、グローバル化社会、超高齢社会、情報化社会が進むこれからの社会を見据え、学生だけでなく地域が一体となって学びあい互いに成長していける環境を目指し、地域のみなさまとともにさまざまな取り組みを続けています。

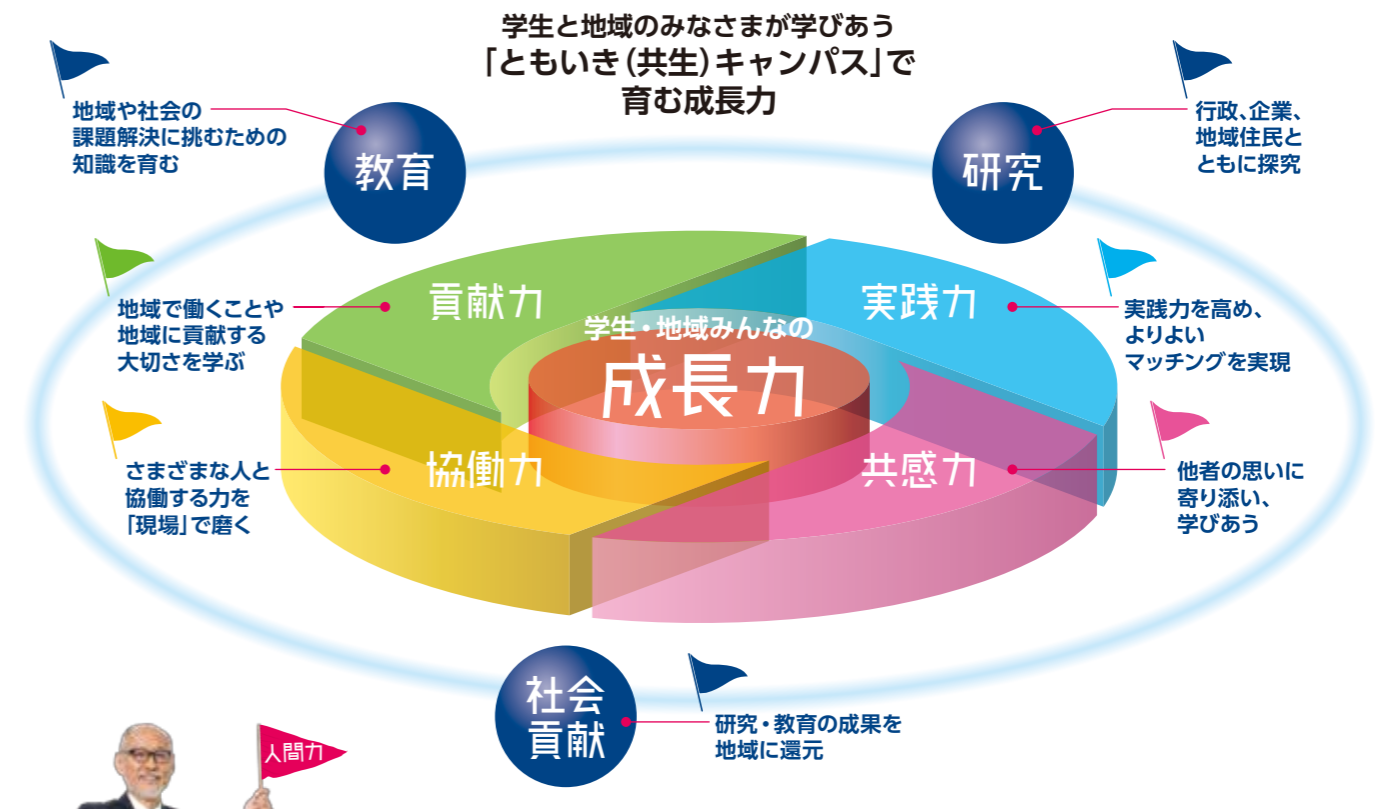


京都文教短期大学

地域まるごと「ともいき(共生)キャンパス」の創造

VISION

京都文教大学・京都文教短期大学は、人と、文化と、地域とつながり、実践的に学ぶことを大切にしています。出会いと発見の連続が大きな喜びにつながっていく、そんな学びのステージがここにあります。学生だけでなく、地域の親子や高齢者の方々がキャンパスを利用し、学びあえる機会が広がっています。知識と経験を積み重ねて磨く「貢献力」「協働力」「共感力」「実践力」が、ここで学ぶ人々と地域の大きな成長につながります。



ともいきで磨かれる人間力

「ともいき」とは、他者の視点に立って物事を考え、喜びも悲しみも他者と分け合い支え合いながらともに生きることです。本学では、人・文化・地域とつながり、学び合いながら人間力を磨きます。学びと経験が人のためになっていることを実感できれば、その喜びがまた次の一歩を踏み出す力になります。学びのステージは本学キャンパスだけではなく、地域全体です。学生が地域の人々と学びあい、成長し、その力が地域貢献につながっています。この成長の連鎖をこれからも地域のみなさまと一緒に広げていきたいと思っています。

Contents

●地域連携	●学び・活動	●教員・講師派遣	●求人について
HISTORY・VISION	1 学部・学科・コース紹介	11 教員紹介	23 求人についてのお願い
京都文教ともいきパートナーズ	3 大学生の学び	27 地域への講師派遣実績	29 大学 進路・就職データ
パートナーズ参画イベント・講座 Pick up	5 特集 短期大学 ライフデザイン学科		30 短大 進路・就職データ
包括連携協定締結	6 施設 Pick up 子育て支援室ぶんきょうここにこルーム		
地域協働活動の広がり	7 学生プロジェクト活動		
NEWS「地方と東京圏の大学生対流促進事業」採択	10 クラブ・サークル		

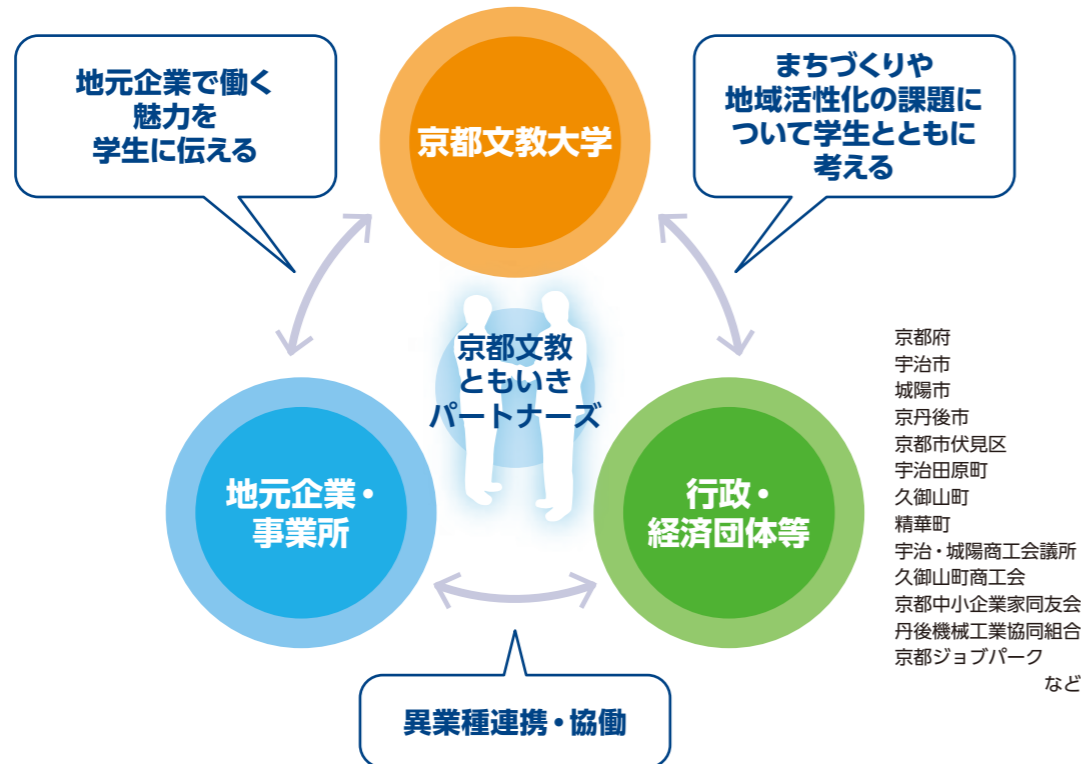
京都文教大学・京都文教短期大学は、 府内の企業・行政・団体のみなさまとともに

に歩み、地域を支えます。

「高・大・地・産」接続を通じた地域人材の育成と定着促進を目指す 京都文教ともいきパートナーズ

2017年度から京都文教ともいきパートナーズの活動が始まり、地域のみなさまのご協力を得ながら活動を展開しています。京都府南部地域を中心とする企業、行政、公共団体等と京都文教大学が連携し、地方創生の中心となる「ひと」の育成と「機会」の創出に取り組みます。地域に根ざし地道に活動できる人材の育成はもちろん、企業、行政、公共団体等のみなさまと学生とのマッチングの最適化を目指します。

〈地元企業・事業所／行政・経済団体等とのネットワーク〉



地域人材の育成と定着促進を目指す3つのプログラム

- 京都文教大学提供プログラム：人材サポート、社員教育サポートなどの企業向けセミナー
- パートナーズ協力プログラム：インターンシップ、PBL、企業見学バスツアー、寄付講座
- 京都文教ともいきパートナーズ協働プログラム：就業マッチング、意見交換会

ともいきパートナーズのメリット

学生たちのリアルな声を聞くことができることはもちろんのこと、地域の多種多様な企業や団体が参加するとともいきパートナーズでは、パートナーズ同士の交流も魅力の一つになっているようです。

京都文教ともいきパートナーズ Voice

地域インターンシップを受入



協栄エコソリューション
株式会社
(宇治市)
営業統括部長
嶋崎 恵氏

弊社は産業廃棄物をリサイクルするための機械設備の設計・施工・販売からメンテナンスまでを行う会社です。インターンシップの学生の方々には、地元地域にたくさんのいい企業があることを知っていただく中で、弊社でも実際に体験していただき、社会へ踏み出す一歩の手助けになればと思っています。また、受け入れる弊社でもよい刺激となり若い人達の考え方、取り組みなど知るよい機会だと実感しています。地球環境問題を解決していく仕事に興味関心が増えることに期待し、今後も事業活動を行ってまいります。

企業見学を受入



株式会社ヤマコー
(宇治田原町)
総務課係長
田中 詔子氏

宇治田原町との連携事業である企業見学会にお越しいただき、当社の製品であるプラスチックダンボールをご紹介と簡単な製造体験を実施しました。その後「ともいきフェスティバル」にも参加させていただき【プラダンワークショップ】を実施しました。この経験を活かし、宇治田原町の「発達障がい者親の会」でも何度か実施し喜んでいただきました。地域の方とのコミュニケーションを深めると共に、従業員の障がい者雇用を理解する貴重な経験となっております。貴学との交流がきっかけで会社と従業員の成長に繋がっております。

〈京都文教ともいきパートナーズ企業・団体一覧〉 (2020年10月1日現在)

(株)アースワーク	宇治市	久御山町商工会	久御山町	長嶋屋(株)	京都市伏見区
(株)アイビ建築	京都市伏見区	暮らし工房BAR Kaguya	宇治市	南村自動車工業(株)	宇治市
(株)アテスト	宇治市	(株)クロスエフェクト	京都市伏見区	(株)西山ケミックス	宇治市
(同)IROHA 設計室	京都市伏見区	(医)健幸会むかいじま病院	京都市伏見区	(株)日照技術コンサルタント	宇治市
(公財)宇治市野外活動センター	宇治市	(株)健幸プラス	京都市伏見区	(一社)日本女子プロ野球機構	京都市中京区
宇治商工会議所	宇治市	(社福)浩照会	京都市伏見区	(株)ネットプラスチック	久御山町
宇治橋通商店街振興組合	宇治市	(株)幸山商店	京都市下京区	ぴあぴあコミュニティサポート(同)	京都市伏見区
(株)宇治吉田運送	宇治市	(株)三笑堂	京都市南区	樋口鉱泉(株)	宇治市
(株)エージェンシーアシスト	久御山町	(株)ジェイ・エス・ビー	京都市下京区	HILLTOP(株)	宇治市
エスワイズ住宅販売(株)	宇治市	(特非)就労ネットうじ みつくすはあつ	宇治市	(株)弘商会(源氏の湯)	宇治市
(株)エフケイ	宇治田原町	シュンビン(株)	京都市伏見区	(株)ファーベストニシカワ	京都市伏見区
(株)オックスクリエーション	京都市伏見区	城陽酒造(株)	城陽市	(株)伏見上野旭昇堂	京都市伏見区
(株)ONO Plus	京都市伏見区	城陽商工会議所	城陽市	(株)藤森工務店	宇治市
(株)神村製作所	宇治市	(株)すまいる	向日市	プロニクス(株)	宇治市
(株)かわな工業	宇治市	(株)成和	宇治市	(株)メカニック	久御山町
協栄エコソリューション(株)	宇治市	(株)セイワ工業	久御山町	(社福)健光会 高齢者福祉総合施設 ももやま	京都市伏見区
共栄製茶(株)	宇治市	玉井建設(株)	宇治市	(株)ヤマコー	宇治田原町
(株)京光製作所	宇治市	ディラント山京(株)	京都市伏見区	(株)和合舎	宇治田原町
京都EIC(株)	久御山町	(有)遠山	京都市伏見区	ワタキューセイモア(株)	京都市下京区
(公社)京都市身体障害者父母の会連合会	京都市右京区	(株)杜若園芸	城陽市		
(株)京都リビングエフエム	京都市伏見区	中島工業(株)	城陽市		

(五十音順・京都府内所在地を記載)

パートナーズのニーズに応じて、イベントや講座を企画し、実施しています。

ともいきパートナーズ意見交換会

経営者、採用担当者向け
「採用活動に関する情報交換会」を開催。

パートナーズ向け意見交換会を年2回開催しています。2019年度は、「採用に関する勉強会」と題し、「新卒採用をするために、「今」の学生を知る」を実施しました。事業所側が提供・改善できること、学生たちが就活を通じて働きたいと思った会社、就活前に働きたいと思う会社・職場をテーマに話し合ったのち、三者の共通点・相違点を見つけ、意見の深掘りを行いました。



株式会社三笑堂
(京都市伏見区)
経営企画部係長
山田 耕司 氏

ともいきパートナーズ Voice

私たちは、みなさんがインターンシップ、ゼミやサークルでの地域活動を通じ、世代間を超えて様々な経験を沢山することで成長されることを期待しています。そして、社会人となり、仕事を通じて活躍され、地域社会に貢献されることを願っています。インターンシップや学内のイベント等でみなさんと交流できることを楽しみにしています。

プロジェクト科目(地域)

【地域の「今」を記録し、発信するクラス】

変容するコミュニティ
記憶を受け継ぎ、発信する。

京都市伏見区にあるコミュニティ・ラジオ局FM845を運営する株式会社京都リビングエフエムの協力を受けて、地域が抱える課題を理解し、解決のための手法を考案、提案することを目的とした授業を実施しました。地域住民との「しゃべりば」への参加や大手筋商店街での街頭インタビューを経て、学生企画で地域を紹介活性化するための番組を制作し、放送しました。



株式会社
京都リビングエフエム
(京都市伏見区)
代表取締役
中尾 道也 氏

ともいきパートナーズ Voice

「ラジオ(放送)を教育の素材に？」当初、担当の小林先生に依頼をいただいた時に、率直にそう感じました。PCやスマホがほぼ全員にいきなり、情報は映像が添えられているのが当たり前前の時代。アナログメディアの代表？ラジオで大手筋商店街を取り上げた番組を制作するという。自らラジオを聴く習慣はないというゼミ生たち。録音機材はスマホ。これも現代っ子らしい。技術的なことは放送スタッフがするにしても、学生たちがテーマを決めて素材を集める。こんな番組作りもコミュニティ放送ならではのかもしれない。

京都文教大学産業メンタルヘルス研究所 出張講座

研究所の専門スタッフを企業に派遣し、
職場のメンタルヘルス等に関する研修を実施。

職場のメンタルヘルス・組織改善等に関心のある企業・事業所からの依頼を受け、臨床心理士・公認心理師資格を有する専門スタッフが伺い、研修を実施しています。「生き生きと働ける環境をつくるには?」「仕事のストレスをなんとかしたい」「職場うつをどうやって防ぐのか?」など、働く人の悩みはさまざま。ご依頼内容に応じて、オリジナルの研修メニューを作成し、「明日から活かせる知識」を提供します。ニーズに応じて研修テーマを絞ることができるため、質疑応答なども密にできることも魅力です。参加者からは、「じっくり話を聞くことができ、メンタルヘルスへの理解が深まった」という声もいただいています。



京都府山城広域振興局
(宇治市)
農工商連携・推進課主事
追矢 悠策 氏

ともいきパートナーズ Voice 異業種交流会で出張講座を活用

経済産業省が「健康経営」に取り組む企業を「健康経営優良法人」として認定するようになり、組織が健康であることが重要視されています。組織が健康であるためには経営者と従業員が健康でなければならないとの思いで、リスク管理をテーマに、日本で唯一の「産業メンタルヘルス研究所」である貴所へ講演依頼しました。地域事業者のメンターとしてご活躍いただけますことを期待しております。

企業向けセミナーを開催

京都文教大学 産業メンタルヘルス 研究所



所長 中島 恵子

職場におけるメンタルヘルスの基礎や、職場のコミュニケーションの重要性などに関する情報を提供するセミナー等を学内外で実施しています。今年度は大学院生や教職員を対象としたワークショップを開催し、その成果を学外向けセミナーにも活かしてプログラムのさらなる進化を目指します。「一人ひとりがいきいきと働けるメンタルヘルス」への理解を深め、よりよい職場づくりに活かしていただけるようお手伝いします。

地域協働の絆をさらに深く。



ともいきパートナーズのネットワークを強化

自治体・地元経済団体との包括連携協定を締結

開学以来、地域の方々との連携・協働を深めてきました。文部科学省「地(知)の拠点(COC)事業」(2014~2018)に採択、「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」(2016~2019)への参画をきっかけに、さらに充実し続けています。本学にとっては「地域」はともに育みあう「ともいきキャンパス」であり、教育、研究、地域貢献にみなさまとともに努めてまいります。また、協定を締結していない自治体や団体とも積極的に事業への連携を図っており、協定の有無に関わらず、地域との協働を大切にしています。

地方自治体との連携実績

<p>京都府</p> <p>府の窓口：大学政策課 ・府内自治体、および府内、出先機関との調整</p> <p>地域産業の窓口： 山城広域振興局(南部)、丹後広域振興局(北部) ・教育プログラムへの参画(南部) ・寄付講座の提供(南部) ・局へのインターンシップ受け入れ(南部) ・局主催府内企業・事業所就職説明会の学内開催(北部・南部) ・府内キャンペーン事業への参画、協働</p> <p>2015年3月締結</p>	<p>城陽市</p> <p>・市民向け健康づくりプログラムへの協力 ・市役所へのインターンシップ受け入れ</p> <p>2020年2月締結</p>	<p>京都市伏見区</p> <p>・まちづくり系ミーティングへの学生・教職員の参加 ・地域イベントへの学生・教職員の参加 ・区役所へのインターンシップ受け入れ</p> <p>2020年3月締結</p>
<p>宇治市</p> <p>・まちづくり系ミーティングへの学生・教職員の参加 ・地域イベントへの学生・教職員の参加 ・PBL型授業での課題提供および実施協力 ・宇治市「高齢者アカデミー」の開講</p> <p>2010年2月締結</p>	<p>久御山町</p> <p>・まちづくり系ミーティングへの学生・教職員の参加 ・地域イベントへの学生・教職員の参加 ・久御山町コーディネーター町内企業見学ツアー実施 ・PBL型授業での課題提供および実施協力 ・町役場へのインターンシップ受け入れ</p> <p>2018年2月締結</p>	<p>精華町</p> <p>・地域イベントへの学生・教職員の参加 ・子育て支援に関する講演会への講師派遣 ・保育士・幼稚園教諭向け研修会への講師派遣 ・町役場へのインターンシップ受け入れ</p> <p>2019年2月締結</p>
<p>京丹後市</p> <p>・京丹後市「夢まち創り大学」事業への参画 ・UIターン就職や移住促進に関する情報提供 ・協働事業に関する情報発信(市広報誌、ラジオ)</p>	<p>和束町</p> <p>・まちづくり系ミーティングへの学生・教職員の参加 ・地域イベントへの学生・教職員の参加</p>	<p>宇治田原町</p> <p>・宇治田原町コーディネーター町内企業見学ツアー実施 ・地域イベントへの学生・教職員の参加</p>

経済団体との連携実績

<p>宇治商工会議所/城陽商工会議所/久御山町商工会</p> <p>・インターンシップ受け入れ企業・事業所の提供および紹介 ・加盟企業・事業所への仲介、取り次ぎ</p> <p>2019年3月締結</p>	<p>京都中小企業家同友会</p> <p>・キャリア・就職活動支援協働イベントの開催 ・同友会主催イベントへの学生参加 ・インターンシップ受け入れ企業・事業所の提供および紹介</p>
<p>城南衛生管理組合</p> <p>・PBL型授業での課題提供および実施協力 ・教員および事務担当者間定例会議の実施 ・教育プログラムの協働開発</p>	<p>丹後機械工業協同組合</p> <p>・同組合加盟企業見学ツアーコーディネーター ・府北部地域の情報提供 ・学内企業説明会の開催</p> <p>2020年11月締結</p>

包括連携協定締結のメリット

- 従来以上に地域連携事業が活発になる(双方の窓口が明確になる)
- 担当部署・者間のコミュニケーションが活発となり、「すぐ聞ける」、「すぐ相談できる」関係性ができる
- イベントや催しなどの開催に際して、内容に応じて協働・協力して開催している
- 市や経済団体からの要請により、会議や委員会などに専門家や有識者(=教員など)を派遣する
- 地域の優良企業の紹介や企業見学、就職説明会などを実施できる

地域との協働活動の成果が広がっています。

CASE 1

宇治市の高齢者の方々の学びの意欲をサポートする「宇治市高齢者アカデミー」を開講しています。



本学の学生とともに学び、地域とつながる2年間。

宇治市高齢者アカデミーは、本学と宇治市が連携し、地域社会に貢献する人材養成を目的に、平成25年9月より開講しています。生涯学習の一環として、高齢者を対象に学習機会を提供することにより、高齢者の社会参加、生きがいづくりに寄与しています。宇治市在住の65歳以上の方を対象に、毎年6～8月に受講生の募集を行います。2年制で週1回の科目履修と月1回のゼミ活動に取り組むことができ、科目履修では京都文教大学・京都文教短期大学の学生と一緒に専門科目を学ぶことができます。

〈これまでの取り組み例〉



毎月1回「アカデミーアワー」を開催

アカデミー生のゼミ活動として、まちづくりについて学ぶ特別講義やフィールドワーク、学生との交流会等を行います。各期生ごとに本学教員が担任をし、学生生活をサポートします。



学びの集大成「卒業研究発表会」

個人、またはグループでテーマを決め、各自で調査・研究した成果を発表します。先輩にアドバイスをもらったり、同期生同士で励まし合ったり、プレゼンテーションの練習や資料の作成を進めます。発表会では、2年間の学びとして、シニアのフレッシュな視点から考察した発表が行われます。

卒業生 Interview



宇治市高齢者アカデミー2期生 2016年8月卒業
小高 國宏さん

学生や地域とつながる、わくわくする学びが広がっています。

仕事をしていた頃は地域との関わりをほとんど持たずにいたので、今からでも学生との交流や地域貢献をしたいと考えて「宇治市高齢者アカデミー」に入学しました。初めは大学生と一緒に授業を受けるのも緊張しましたが、学生はみんな親切で良い刺激をもらいました。「地域デザイン論」で宇治の現状と課題やこれからの地域コミュニティのあり方などについて学んだほか、「コミュニティ論」で世界各国のコミュニティやまちづくりなどについて学び、「メディア研究概論」ではマスメディアの変遷や社会的影響について学ぶことができました。

また、授業のなかで学生プロジェクト「宇治☆茶レンジャー」の取り組みについても知り、地域とつながり地域に貢献できる活動に魅力を感じて参加しました。お茶の淹れ方を学び、イベントで参加者にレクチャーしたり、他県からの修学旅行生を学生と一緒に案内し、宇治の文化や宇治茶の魅力を伝えるなど、他ではできない学びと経験ができました。「宇治☆茶レンジャー」のイベントには卒業後も積極的に参加し、学生との交流も続いています。

また、2年次にはアカデミーの仲間と詩吟サークルを立ち上げました。大学祭で詩吟を披露したり大学が主催する花見茶会に出席させていただくなど、現在もアカデミー生同士の交流が広がっています。卒業後は、同期の仲間と一緒に西小倉地区で高齢者の「集いの場」の立ち上げるなど、大学での出会いと学びが地域貢献に繋がりました。今後もここでの出会いをさらに広げていきたいと思っています。



学生と一緒に地域イベントに参加



アカデミーの同級生と立ち上げた詩吟サークルで大学祭に参加

CASE 2

ファッションを通じた多世代交流 KASANEO×宇治市高齢者アカデミー



学生と高齢者がつながる学生プロジェクトが充実しています。

本学には、学生と高齢者の方々がつながる学生プロジェクトがたくさんあります。なかでも「KASANEO」(P17参照)は、ファッションを通じた多世代交流に取り組んでいます。創設当初のメンバーは学生だけでしたが、今では宇治市高齢者アカデミー生も参加し、若い頃に着ていた服とその「思い出」を学生たちと共有しています。ファッションを通して多世代の文化や経験などを共有し、多くのことを学びあう、新しい多世代交流が広がっています。

〈これまでの取り組み例〉



KASANEO「展示会」を開催

高齢者から提供していただいた衣服とそれまつわる「思い出」の展示会を、宇治キャンパス内にあるはなれの茶室「樹心亭」にて開催。縁側のある日当たりの良い日本家屋で、学生や高齢者が交流する様子は大学のキャンパスの中とは思えない独特な時間が流れていました。



交流雑誌「KASANEO」の発行

ファッションショーや展示会、スナップ撮影イベントなど、KASANEOの活動や衣服の提供者である高齢者との交流やインタビューを記録する「交流雑誌」を発行しています。雑誌の制作過程で派生する学生メンバーとシニアメンバーの何気ない会話も、KASANEOの貴重な「活動」になっています。

CASE 3

京都府が推進する住宅事業 次世代下宿「京都ソリデール」事業に参画



地域の高齢者と学生の新しい暮らし方を応援しています。

本学は「京都ソリデール」事業に参画し、定期説明会の会場としてサテライトキャンパスを提供するほか、宇治市高齢者アカデミー生を対象とした説明会の実施などを行っています。

次世代下宿「京都ソリデール」事業とは…

京都府が推進する住宅事業です。高齢者が自宅(戸建て・所有)の空き室を活用し、気の合う大学生へ低廉な居住費負担(家賃等)で提供し、高齢者と大学生が同居・交流する縁のある新しい住まい方です。従来の下宿と大きく異なるのは大家である高齢者が収益を目的とせず、食事などの提供は入居者との間で決める「ルール」に基づいて決めるという点です。また、入居の際にはマッチング事業者が間に入り、入居後のサポートも行います。



京都高齢者生活協同組合
くらしコープ
(京都市)
代表理事・専務
石澤 春彦 氏

「京都ソリデール」事業パートナーズ Voice

私たちは、山城地域の高齢者と学生の間に立ち、「京都ソリデール」のコーディネーターやマッチングのお手伝いをしています。これまでに府内で40組を超えるマッチングが成立しました。高齢者の方からは「気持ちの優しい学生さんで心強い」という声もあり、共同生活を通してお互いに頼りになる存在になっています。キャンパスのある宇治に住み、街の良さをもっと知りたいと思う学生さん、自宅の部屋が空いていて誰かの役に立てればと思っている市民のみなさん、サポートは私たちにお任せください。お待ちしております。

CASE 4

集まれ「ともいきキャンパス」へ！ みんなでつくる地域の祭り ともいき(共生)フェスティバル2019 <開催レポート>

「地域の文化祭」をテーマに、子どもから年配の方、障がいを持つ方、留学生等、さまざまな人々が集い、ともに創り、活き活き楽しむお祭りを2014年度から毎年開催しています。2019年度は過去最高の約4,000名の来場者があり、大変盛り上がりしました。ここでは当日の様子をPick upしてご紹介します。パートナーズや地域のみなさま、本学学生・教員による発表や企業を通して、地域の魅力に触れ、交流を促進する機会とし、地域のみなさまと大学がつながり笑顔になる場をこれからも提供します。

地域連携学生プロジェクト

■商店街活性化隊しあわせ工房 CanVAS / 宝さがしスタンプラリー



地元企業・行政のゆるキャラ6組や学長を見つけて、決められたミッションをクリアするとシールがもらえます。



シールが集まったらCanVASブースへ。企業・団体から提供いただいたノベルティグッズをプレゼントしました。



CanVASのハッピーを着て、学生と一緒に写真を撮るコーナーも！

【協賛】

株式会社西山ケミックス、株式会社幸山商店、共栄製茶株式会社、株式会社弘商會(源氏の湯)、城陽酒造株式会社、京阪ホールディングス株式会社、京都府茶協同組合、宇治市、宇治商工会議所、公益社団法人宇治市観光協会

宇治市認知症アクションアライアンス「れもねいど」/公開講座「認知症とともに生きる」認知症対応型カフェ「大学れもんカフェ」

■地域志向教育研究 ともいき研究



宇治市認知症アクションアライアンス「れもねいど」の活動に参画し、「当事者研究」を2016年より続けています。宇治市が提唱する「認知症の人にやさしいまち・うじ」の実現に向け、私たち一人ひとりが「自分ごと」として認知症とともに生きていくアクションを起こしていくことにチャレンジしています。

【協働】
宇治市
福祉サービス
公社

ともいきパートナーズ企業提供

■子ども向けワークショップ



ともいきパートナーズをはじめとする、地元企業のみなさまによる子ども向けワークショップを開催！コースターやペンスタンド、リースづくりや家電分解体験、プラダン工作等、子ども達は夢中になって取り組んでいました。

【協賛】

共栄製茶株式会社、HILLTOP株式会社、株式会社ヤマコー、京都中小企業家同友会(宇治、伏見、八幡久御山の各支部)、城南衛生管理組合、他

宇治学

■子ども茶席



毎年人気の「子ども茶席」。昨年に引き続き、宇治市立北横島小学校3年生が「宇治学」で学んだお点前を披露しました(宇治市内産抹茶を使用)。

【協働】
宇治市立
北横島小学校

ゴミ分別・リサイクル啓発ワークショップ

■授業連携



ゴミ分別について、プロジェクト(地域)【親子で学ぶ環境エコクラス】との連携で学生のアイデアが反映された「ゴミ分別」の啓発物の配付やリサイクル材を活用したワークショップを実施しました。

【協働】
城南衛生
管理組合

■子ども野球教室



本学軟式野球部による「子ども野球教室」を今年も開催しました。未経験者から経験者まで約60名が参加。野球を通じた交流を図りました。

<その他のプログラム例>

【地域の方々から提供】

- 「小さいおうちバコ」ワークショップ
- 防火防災コーナー「消防隊員に変身！」
- 「見て・触れて・楽しむ防災体験」
- かえっこパズル宇治と句当てゲーム
- お正月用着袋・カラフルプレスレット手作り体験

- 太鼓ワークショップ
- 高齢者に合わせた介護食の紹介
- 大人も子どももLet's 適塩クイズ
- スクールバス運転手席乗車体験
- えいごでふぁん、ふぁん、ふぁん！

【京都文教大学の学生や教員が企画・運営】

- 1万個の紙コップで遊ぼうSpecial
- レイキモッキ
- 美味しいお茶の淹れ方体験(※)
- REACHと京都DARCのハンドメイドアクセサリー(※)
- 響け！きみだけのメロディー〜楽器を作って遊ぼう〜(※)
- わくわく算数ランド

【浄土宗門大学の学生や教員が企画・運営】

- 子ども科学教室-化石のレプリカづくり
- すごろくゲーム「アプリ鳥をわたりきれ」
- カードゲームやボードゲームで遊ぼう！

等

※地域連携学生プロジェクトによる企画

NEWS

内閣府補助金事業令和元年度「地方と東京圏の大学生対流促進事業」に採択 「持続可能な地域社会創造 人材育成プロジェクト」始動！

京都文教大学が京都府内を中心に構築した産学官民パートナー型ネットワークを活かし、PBLやインターンシップ、地域連携学生プロジェクトなどによる「対流型ともいき学習」を展開します。そして、地域の多様な主体との関わりで、地域特性や課題の複雑さに触れ、「学ぶ」「働く」「暮らす」が繋がってこそ実現する実現可能な地域社会を創造できる人材育成を目指します。その他にも、対流促進事業では東京圏*の学生を長期間受け入れる際に、京都府住宅課が推進している次世代下宿「京都ソリデール」事業を活用して、大学・キャンパス内での「学び」以外にも、京都での「暮らし」の中でさまざまなことを学び、吸収できる環境(受入体制)を整備しています。また、東京圏側である淑徳大学、埼玉工業大学においても、各キャンパスがある「地域」をフィールドに、京都と同様のプログラムを展開し、学生の対流促進を図ります。

* 東京圏は、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の1都3県を指します

■プログラム概要

大きく分けて「長期」と「短期」の2つのプログラムがあります。「長期」では、1学期間「地方」、または「東京圏」の大学に留学をする「国内留学プログラム」。「短期」では、「京都府南部地域行政・経済課題解決」や「京丹後の魅力発信」などPBL(課題解決)型プログラムを通じて、地方創生や地域課題を学びます。

計画のポイント

- 1 各大学の地域連携基盤を最大限活用し、現在の日本社会で生じている地域課題の「今」を学ぶ
- 2 自分が生活する以外の他地域を学ぶことで、2つ以上の地域を比較し、俯瞰的で複眼的な視野と思考を身につける
- 3 各大学が地域の拠点となり、それぞれの地域で産学公民が協働して、地域課題の解決に取り組む体制を構築する
- 4 それら地域全体が学びのキャンパスとなり、地域全体で課題意識・解決能力を持った人材の育成し、輩出する

■協働大学について

京都文教大学、淑徳大学、埼玉工業大学はいずれも浄土宗門校であり、仏教精神に基づく教育を建学の理念に掲げています。各大学で表現の違いはあれども、その根幹にあるのは「ともいき(共生)」の思想です。



千葉、埼玉、東京にキャンパスを置き、6学部11学科からなる大学です。人を思いやる気持ちの大切さと、その気持ちを社会に役立てていく「実学」が身につく大学です。本事業では主にコミュニティ政策学部(千葉県千葉市)と経営学部(埼玉県三芳町)が参加します。



埼玉県北部の深谷市にキャンパスを置き、工学部と人間社会学部の2学部5学科を設置しています。本事業では人間社会学部が主な参加学部ですが、工学部が持つ自動車の自動運転やAI等の最先端技術を用いた「文理融合」型の学びが期待されます。



専門分野の学びを活かし、社会に貢献する

人材を育成。

京都文教大学の3学部・3学科・11コース

京都文教短期大学の3学科

総合社会学部 総合社会学科



多角的な視点で社会を見つめ、人と地域に貢献する力を育む。

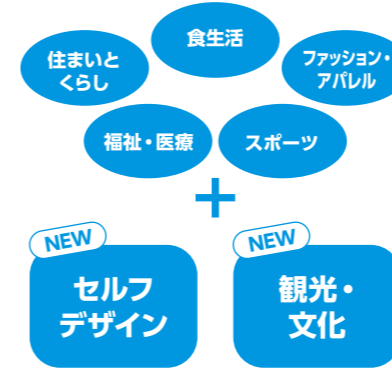
「経済・経営」「メディア・社会心理」「公共政策」「観光・地域デザイン」「国際文化」の5つの分野から、現代社会を多角的に見つめる力を磨きます。プレゼンテーションや現地実習など実践的に学べる機会も充実しています。

■取得できる資格

- 中学校教諭一種免許(社会)
- 高等学校教諭一種免許(公民)
- 博物館学芸員
- 社会調査士
- 初級地域公共政策士
- グローバルプロジェクトマネジャー(GPM)
- 日本語教師
- 社会福祉主事任用資格

ライフデザイン学科 (男女共学)

7つのユニット



生活に関わる分野で、生涯役立つ知識を身につけ、社会に活かす。

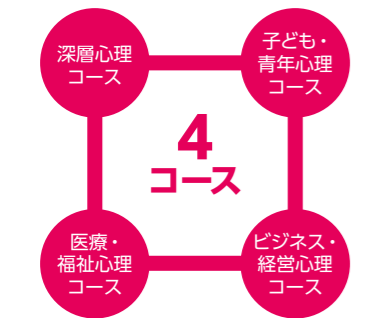
将来の夢や憧れの生活を実現させるためには、「何をすべきか」を自分自身で考え、計画する力と、それを実践していくための行動力が必要です。本学科では、興味・関心に応じて幅広い分野を学び、将来に向けて踏み出すためのさまざまな機会を設けています。

■取得できる資格

- 上級情報処理士
- 上級ビジネス実務士
- プレゼンテーション実務士
- 食空間コーディネーター 3級
- レストランサービス技能士 3級*
- セルフメイク検定
- 認定ダンス指導員 2級
- 医事管理士*
- 健康運動実践指導者*
- NSCA-CPT (NSCA認定パーソナルトレーナー)*

※受験資格

臨床心理学部 臨床心理学科



人のこころと行動を広く深く追究し、社会に貢献する力を養う。

こころを見つめ、理解を深めるための臨床心理学の研究手法を実践的に学べる授業が充実しています。心理臨床の現場での豊富な経験を有する教員陣の丁寧な指導も人気です。

■取得できる資格

- 高等学校教諭一種免許(公民)
- 精神保健福祉士
- 博物館学芸員資格
- 初級地域公共政策士
- グローバルプロジェクトマネジャー(GPM)
- 日本語教師
- 精神保健福祉士国家試験受験資格
- 社会福祉主事任用資格

■目指せる資格

- 臨床心理士(大学院進学)
- 公認心理師(大学院進学)

食物栄養学科 (2021年度より男女共学)

5つのユニット



食と健康の知識とスキルを磨き、社会に貢献する。

献立、調理、栄養、すべてのスキルを身につけ、人々の食と健康を支える栄養士を目指します。また、「食育実践コース」「食ビジネスコース」「栄養と医療コース」で栄養士+αの資格を取得し、食と健康の幅広い領域で活躍する力を磨きます。

■取得できる資格

- 栄養士
- レストランサービス技能士 3級*
- 食育実践スペシャリスト (本学認定資格)
- 食空間コーディネーター 3級
- フードコーディネーター
- 社会福祉主事任用資格
- 家庭料理技能検定
- 健康運動実践指導者*
- グループエクササイズ
- フィットネス
- インストラクター(GFI)*
- NSCA-CPT (NSCA認定パーソナルトレーナー)*
- 医事管理士*
- 登録販売者

※受験資格

こども教育学部 こども教育学科



教育と福祉、心理学の知識を学び、子どもの成長と保護者を支える力を磨く。

4年間を通じた教育・福祉の現場での体験と大学での座学の反復により、教育や福祉・保育での現場対応力を磨きます。子どもや保護者の気持ちに寄り添い、サポートできる力を磨きます。

■取得できる資格

- 小学校教諭一種免許
- 幼稚園教諭一種免許
- 保育士資格
- 博物館学芸員資格
- グローバルプロジェクトマネジャー(GPM)
- 日本語教師
- 社会福祉主事任用資格

幼児教育学科 (女子のみ)



子どもと響きあう表現力と豊かな感性を備えた保育者へ。

保育・教育の実践力、保育の現場で柔軟に対応する力を備えた幼稚園教諭、保育士を育成します。本学附属幼稚園やキャンパス内にある子育て支援室「ぶんきょうにこにこルーム」とも連携し、子どもたちとのふれ合いから、保育現場で自信をもって働くための力を鍛えます。

■取得できる資格

- 幼稚園教諭二種免許
- 保育士資格
- 認定絵本士
- レクリエーション・インストラクター
- こども音楽療育士
- 社会福祉主事任用資格

「地域で働く」「地域で暮らす」ことを考え、正課の学びの中に 学生たちは、4年間を通して「地域社会に貢献する力」を磨いて

本学では、地域や企業について学ぶ授業を1年次から設けています。京都の中小企業を中心に、企業の方にお話しいただく機会も多く、就職活動以外で学生が企業と接点を持つことで、将来のよりよいマッチングにもつながっています。

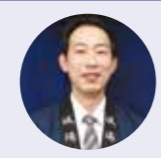
企業・団体×大学の授業／学生 Interview



総合社会学科 観光・地域デザインコース4年 木村 大成さん
京都府・京都文教高校出身

プロフィール

高校生の頃から旅行や観光に興味があり、総合社会学科の観光・地域デザインコースを選んだ。地域や企業と関わって学ぶ授業を1年次から積極的に受講。入学時はツアーコンダクターになることを目指していたが、大学での学びを通して将来の視野が大きく広がった。



ともいきパートナーズ Voice
学生たちに弊社と「地域との繋がり」について話をしたいと依頼を受け、ちょうど地元青谷梅林の梅「城州白」を使用した梅酒の仕込みの時期でしたので、その製造工程や農家さんたちとの関係、梅にまつわる日本国内の状況などについて話をしました。自分が生まれ育った地域のために社会に出た自分が何をできるのか、また何を求められているか。そういったことを学び考えていく場を作っていたらいいと思っています。

城陽酒造株式会社
(城陽市)
代表取締役
島本 稔大氏

地域に貢献する中小企業の魅力を 企業見学で感じることができました。

『プロジェクト科目(地域) 企業と学ぶ地域まちづくりクラス』

1年次のゼミで商店街の活性化プランを考える課題に取り組んだことで「地域」の魅力をもっと知りたいと思い、受講しました。授業では、自分が名前を知っている企業の多くが中小企業であることや、日本の企業の約99%が中小企業であることを知り驚きました。実際に京都に本社を置く3つの企業を見学をさせていただき、技術力の高さや社員の方々のアットホームな雰囲気を感じて、働くイメージがより明確になりました。



STEP 3
2年次

「地域志向科目」※を設置しています。

※地域の人々や企業と関わりを通して「主体的に学び、学部専門的な知識を生かそうとする」姿勢を持つ学生を育成することを旨とする科目。




チームで考えた企画を企業のみなさんの前でプレゼンテーション。

憧れの旅行会社で 企画提案に挑戦しました。

『エクスターンシップ実習』

1・2年次は与えられた課題に取り組んでいましたが、もっと自分で挑戦して何かをやり抜く経験をしたと思い、企業の抱える課題の解決に挑戦するエクスターンシップ実習を受講しました。入学時から憧れていた大手旅行会社からの課題に4名の仲間とチームで挑み、「亀岡市の観光誘客」のプランを考え提案しました。企業の方にさまざまなご意見をいただくなかで、自由な発想と実現可能性のバランスの大切さを学びました。また、チームではリーダー補佐を務めました。そのなかで、仲間を引っ張っていく力強いリーダーシップだけでなく、みんなの意見を聞いて調整していくチームマネジメントの必要性も実感しました。企業の課題への挑戦を通して、人として成長することができました。

STEP 4
3年次



ともいきパートナーズ Voice
今回4日間のインターンでは、人事以外の社員とも交流を深めていただきました。普段は学生と接する機会がない他部署の社員も、今の学生の志や意識の高さを知り、刺激をいただく事ができました。お陰様で学生を受け入れる文化が、弊社の中で醸成されつつあります。また、来社いただく事で感じてもらえる魅力もたくさんありますので、採用活動の一環としても非常に貴重なチャンスだと思います。

株式会社エーゼンシー
アシスト(久御山町)
人事・共育チーム 主任
岩田 知也氏

やりがいを持って働く楽しさを学び、 挑戦する勇氣と自信を得ることができました。

『地域インターンシップ』

実習先の京都中小企業家同友会を通じて会員企業2社を紹介していただき、産業機械の金属加工や装置製作を行う企業と、地域密着型の電気機器の小売店で各4日間、「働くこと」を学ばせていただきました。特に印象に残っているのは「社員がやりがいを持って働くことが会社の成長にもつながる」という企業の方の言葉です。ゼロから学ぶインターンシップでの経験を通して、興味を持って前に進むことが自分の成長だけでなく会社への貢献にもなることを実感でき、何事も前向きに取り組む自分になることができました。



STEP 5
4年次



入学時から4年後を見据えて、 自分の将来について考えました。

『総合社会学とキャリア構築』

企業の方のお話を聞き、自分の将来の方向性やこれからの大学生活の過ごし方についてじっくり考えることができました。

将来についての イメージが広がりました。

『地域入門』

市役所の方のお話や先輩たちが取り組む地域活動の発表を聞き、入学時から興味があった観光業界から、地域の企業にも興味を持つようになりました。

今後の目標

卒業後も
地域とともに
成長したい!



企業の方々と関わって学んだことで 「働くこと」が楽しみになりました。

入学時は観光業界に憧れていましたが、大学での学びを通して、自分がやりがいを感じられる仕事は何かをじっくり考えることができ、将来の選択肢が広がりました。また、インターンシップなどで企業の方から多くのことを学ばせていただき、挑戦する楽しさが成長の力になりました。就職活動にも、これまでの学びを活かして意欲的に臨みたいと思っています。

京都文教短期大学 ライフデザイン学科

生活に関わる分野で専門性を学び、
他分野で、地域で、活躍する人材を輩出しています。



ライフデザイン学科は2011(平成23)年の学科改編によって誕生した比較的新しい学科ですが、その系譜をたどると前身である家政学園短期大学が1960(昭和35)に開学した際に設置された「家政科」までさかのぼります。時代の変化や学生、地域からの要望を受けて、本学における「学び」の形も柔軟に深化・発展してきました。

現在のライフデザイン学科では「社会人基礎力」と「情報活用能力」を備えた社会人を育成することを目指した基礎科目を設置するとともに、学生自身のライフデザインにあわせて「ファッション・アパレル」、「食生活」、「住まいとくらし」、「福祉・医療」、「スポーツ」、「観光・文化」、「セルフデザイン」といった7つの専門ユニットを設置しています。

卒業生たちは、ライフデザイン学科での学びを活かし、アパレル業界、インテリアコーディネーター、スポーツインストラクター、医療事務、企業の一般事務、銀行員など我々が豊かな生活を営む上で無くてはならないさまざまな分野において、地域社会を担う一員として活躍しています。

卒業生 Interview 京都EIC株式会社 システム部 勤務



ライフデザイン学科 2017年3月卒業
植村 裕美さん 京都府立西城陽高校出身

短大で磨いた「興味を追究して成長する力」が働く楽しさの土台になっています。

ライフデザイン学科では、スポーツ医学、インテリア、食と健康など、興味を持ったことをとことん追究しました。学ぶなかでわからないことがたくさん出てきますが、知りたいことは納得できるまで自分で調べ、「追究→発見→喜び→成長」を繰り返していくなかで、探究心を最大限に伸ばすことができました。

現在は、製造業界を支える「制御・コントロールシステム」をつくる会社でアシスタント業務と庶務を担当しています。アシスタント業務では、制御・コントロールシステムの「制御画面」の制作を担当しており、自分の納得できる「より良いもの」を追求しています。短大での学びと経験が、仕事にも活かされています。

- 1年前期** 自分の興味を探索する第一歩
高校で水泳部のマネージャーをしていたので、スポーツの分野を中心に履修しました。
- 1年後期** 新しい分野にも興味を拡大
スポーツ医学やインテリア、食と健康などにも興味を広がり、学ぶ楽しさを実感。
- 2年前期** 学びを通して探究心の高さを自覚
授業で興味を持ったことはとことん追究！自分の探究心の高さを再発見できました。
- 2年後期** 理想の企業に出会えた
自分の「楽しい」を追究して働ける環境にひかれて京都EIC(株)を志望し、内定。

京都EIC株式会社(久世郡久御山町)
「計測と制御の技術」により「環境の改善」と「産業の発展」の両方に寄与するを企業理念に掲げ、国内・海外のものづくりを支えている。ソフトウェアの設計・製造・施工・メンテナンスまでをトータルに担っている。

子育て支援室ぶんきょうにここにこルーム

地域の親子が楽しさも、悩みも、
よろこびも分かちあえる。



京都文教大学・短期大学 子育て支援室「ぶんきょうにここにこルーム」は、京都文教大学・短期大学と、宇治市から地域子育て支援拠点の事業委託を受けた地元の特定非営利活動法人「まきしま絆の会」が協働で運営する、親子のための居場所です。0歳から就学前のお子さんを対象とした親子が無料で利用でき、来室者同士の交流や、様々な講座を受講するなどして楽しく過ごしています。

また、学生が親子とのふれあいを通して日頃の学びを深め、教職員が研究・実践を行いながら地域社会に開かれた“新しい公共の場”を創造しています。

ぶんきょうにここにこルーム×授業

保育の「現場」で学びを実践!

大学 こども教育学科 短期大学 幼児教育学科

保育士や幼稚園教諭を目指す学生たちの実践的な学びの場としても利用させていただいています。絵本の読み聞かせ、リズムあそびや学生たちの造形物を使った「ごっこあそび」など来室する子どもや保護者の方たちの反応を直接感じながら、座学だけでは得ることができない保育者としてのスキルを実践的に学ぶことができます。

食育の楽しさと大切さを伝える!

短期大学 食物栄養学科

栄養士を目指す食物栄養学科の学生たちが、少しの時間でできる親子のコミュニケーション運動と身近な衛生管理である「手洗い」を楽しく行う方法を、学生手作りの紙芝居やふれあい遊びなどを通して教えます。



ぶんきょうにここにこルーム×地域

地域みんなで楽しく子育て! 親子で楽しめるさまざまな講座を実施しています。



Pick up
パッカー車が来るよ(宇治市ごみ減量推進課)
スケルトンパッカー車「うじのすけ」を見ながら、ゴミの減量やリサイクルの大切さを学びます。



Pick up
クリスマスコンサート～バイオリンとピアノの調べ～
出演者は利用者のママさんたちです。



Pick up
ボランティア学生による絵本の読みきかせ
授業以外でも学生が訪れ、子どもたちと一緒にあそびます。

ともいきパートナーズ Voice



ぶんきょうにここにこルームは、宇治市地域子育て支援拠点事業として、京都文教学園宇治キャンパスの一角をお借りすることにより、平成24年4月に開設いたしました。大学内にあるという安心感から非常に人気があり、令和元年度には延べ8,120人という多くの方にご利用いただきました。また、多くの学生さんと交流するイベントも企画させていただき、子ども達とその保護者のみなさまに大変喜ばれております。

宇治市役所子育て支援基幹センター(宇治市) センター長 孝治 大輔氏



学生プロジェクト活動で「創造力」+「協働力」を磨く。

宇治☆茶レンジャー (2010年度～)

宇治茶の歴史や文化などを学び、その魅力を広く地域に発信！ その代表的なものとして、毎年秋に宇治で行われる「宇治茶まつり」と同日開催で「宇治茶スタンプラリー」を実施しています。



子どもから高齢者までみんなが楽しめるお茶の魅力。

地域のお祭り「宇治茶まつり」と同日開催のスタンプラリーや、宇治のお茶屋さんのご協力のもと「聞き茶巡り」を実施し、毎年多くの方々にご好評をいただいています。昨年度から引き続き、「子ども向けワークショップ」も開催し、手作りの紙芝居でお茶の歴史を伝えたり、水出し煎茶体験などを行いました。美味しいお茶を飲んで楽しく学ぶ子どもたちの笑顔に、宇治茶の魅力を改めて実感しました。

臨床心理学科4年
渡邊 千智さん 福井県・福井南高校出身

- 1年**
宇治の大学ならではの活動に憧れて参加
お茶の知識を学び「聞き茶巡り」のガイドを担当。
- 2年**
新イベントのリーダーに
1年間かけて企画したワークショップが大成功!
- 3年**
リーダーとしてさらに成長
後輩に任せる大切さを学び、見守り支えるリーダーに。
- 今後の目標**
子どもから高齢者まで幅広く交流を続けたい
これまでの経験を活かして交流の幅を広げたいです。

商店街活性化隊 しあわせ工房 CanVas (2014年度～)

JR宇治駅の近くにある宇治橋通商店街振興組合の公認を受け、商店街の魅力を発信するキャンペーンを企画・実施。定期的に地域活性化につながるイベントを開催しています。



地域の人々が地元の魅力を再発見できる機会も提供しています。

宇治橋通商店街のお祭りやイベントをお手伝いするほか、風景写真だけをヒントにターゲットを探す「宇治ロゴイニング」も実施しています。宇治ロゴイニングを小学生にもっと親しんでもらいたいと考え、2019年は「宇治ロゴイニング 集まれ! うじばし探検隊! ~探して撮ってポイントバトル」とイベント名をわかりやすく工夫。60名もの参加者に楽しんでいただき、大きな達成感を得ることができました。

総合社会学科 観光・地域デザインコース4年
大當 一輝さん 大阪府立摂津高校出身

- 1年**
聞いて学ぶことの大切さを実感
地域の方々に話を聞き、宇治の魅力を学びました。
- 2年**
商店街の夏祭りをサポートするリーダーに
ビールを楽しむお祭りや、子ども向けの企画を実施。
- 3年**
団体の代表として約60名の仲間をまとめる
仲間と地域との絆や宇治愛がより強くなりました。
- 今後の目標**
小さな魅力を見逃さない人に
地域の魅力を輝かせる新企画に挑戦したいです。

地域の特性を活かしつつ、地域貢献の成果を期待できる学生の自主的な取り組みを支援・助成する「地域連携学生プロジェクト」を推進しています。多くの学生が1年次から地域・企業・行政と連携して活動に取り組み、地域の課題解決や社会貢献の魅力を体感して成長しています。

KASANEO (2018年度～)

高齢者の方々から「若いころに着ていた思い出の詰まった服」をご提供いただき、学生がモデルとなってファッションショーを行います。



私たちが大切にしているのは物ではなく「思い」です。

服をご提供いただく高齢者の方から思い出を聞き、その思いを胸に、学生が今のファッションと組み合わせた着こなしを考えファッションショーを行うほか、ファッション雑誌も作成しています。2019年には、プロの美容師を招いた本格的なファッションショーにも挑戦し、多くの人によるこんでいただくことができました。世代を越え、多くの人の思いが形になることに大きなやりがいを感じます。

総合社会学科 観光・地域デザインコース
2020年3月卒業 渡邊 綾乃さん 大阪府立交野高校出身

- 1年**
観光に興味があり、地域活動に参加
既存のプロジェクトに入り、地域活動を体験。
- 2年**
自分が本当にやりたいことを追求
新しいプロジェクトの構想を考える毎日でした。
- 3年**
プロジェクト「KASANEO」始動
プロジェクトを立ち上げ、ファッションショーを実施。
- 4年**
かっこよさだけでなく、持続可能性を目指して
多世代交流を広げるための企画力が鍛えられました。

響け!元気に応援プロジェクト (2015年度～)

京都府宇治市を舞台に架空の高校の吹奏楽部の女子高生の青春を描いた人気アニメ「響け! ユーフォニアム」のファンと地域をつなぐプロジェクトです。



地域に貢献するコンテンツツーリズムをサポート。

アニメの舞台となった場所を訪れる「聖地巡礼ツアー」のガイドや、作品の登場人物の誕生日をファンと一緒に祝いする「お楽しみ会」などのイベントを行っています。聖地巡礼ツアーは鉄道会社と連携して不定期で開催され、100名もの参加者が集まることも。案内する際にはアニメシーンの紹介だけでなく、名所の歴史など地域の魅力を伝えています。「もう一度来たい」と言っていたのがとてもうれしいです。

総合社会学科 観光・地域デザインコース4年
山岡 玄弥さん 奈良県立西の京高校出身

- 1年**
アニメと観光が好きな仲間と出会えた
コンテンツツーリズムを実践的に学びたくて参加。
- 2年**
聖地巡礼ツアーに学部の学びを活かす
総合社会学部で地域の魅力の見せ方を学び、実践。
- 3年**
団体の代表として地域との関係が深まる
行政や企業の方とお話する機会が増えました。
- 今後の目標**
将来は観光や旅行に関わる仕事に就きたい
ここでの経験を憧れの業界で働きたいです。

地域や仲間と絆を深め「チャレンジ力」を育む。

REACH (2019年度～)

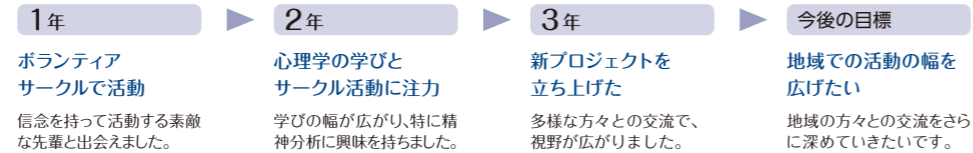
福祉施設等でのボランティア活動や、依存症当事者との交流、地域イベントへの参加などを通して、地域における差別や偏見の問題を、地域のみなさんと一緒に考えています。



人々が持つ偏見や「心の障壁」を乗り越えるために。

薬物依存リハビリ施設や福祉施設と連携し、利用者の方々と相互理解を深めています。また、一緒にアクセサリを作って地域のイベントで販売するなど、地域の方々と交流できる機会も設けています。薬物依存症者や障がい者などマイノリティに対する先入観や偏見といった「心の壁」を持つ人は少なくありません。社会に生きづらさを抱える「当事者」の目線で、地域がもつ「可能性」を日々模索しています。

臨床心理学科4年
高橋 直人さん 千葉県出身(高等学校卒業程度認定試験合格)



「地域連携学生プロジェクト」以外にも、大学のイベントを運営する委員会活動やボランティア活動などに取り組む学生団体がたくさんあります。どの団体も「みんなの笑顔のために」という思いをもって、地域の方々とながら、絆を深めています。

涼暮祭 & 指月祭実行委員会

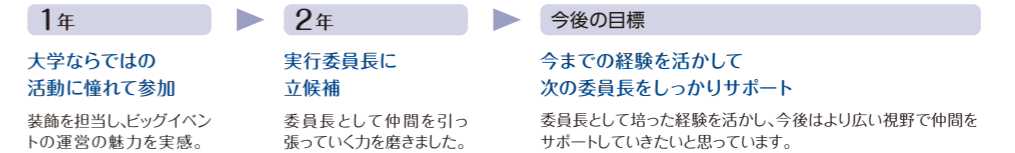
夏に行う学内限定の「涼暮祭」(プレ大学祭)と秋に行う「指月祭」の企画・運営に取り組みます。京都文教短期大学と共催で毎年約100名の学生が運営に参加！



指月祭の成功に向けて全力を注いでいます。

2019年の指月祭のテーマは「Sparkle(スパークル)」。学生一人ひとりがそれぞれの個性や強みを活かして輝こうという思いを込めました。ステージイベントや模擬店などのほか、初めての試みとして、大人が楽しめる本格的な「お化け屋敷」を実施し、多くの方々楽しんでいただきました。約1年かけて仲間と協力して準備を進め、絆を深め、イベント当日には大きな達成感を得ることができました。

教育福祉心理学科 小学校教員養成コース*3年 (*2020年4月より、こども教育学科 小学校教育コース)
五十嵐 春歩さん 京都府立西乙訓高校出身



News | 宇治橋通りのフェスタへ地域連携学生プロジェクトが参加しています！

毎秋、多くの人で賑わう「宇治橋通り笑顔がいっぱいわんさかフェスタ」。全長770mの宇治橋通りが歩行者天国となり、宇治市内の各種団体や学校などのブースやステージ発表が行われる「地域住民の地域住民による地域住民のためのフェスタ」です。

宇治橋通り商店街の活性化に取組む「商店街活性化隊しあわせ工房CanVas」は、実行委員会の一員として参加し、準備・運営にも携わります。会場全体を使ったゲームの実施と、他団体ブースのサポートを行いました。「響け！元気に応援プロジェクト」が行った身近なものを使った楽器作りには子ども達が多く集まり、「KASANEO」の古着フリーマーケットでは、販売だけではなく着こなしの提案を通して来場者と学生が交流を深めました。初めて参加した「REACH」は、日頃より依存症リハビリ施設で行うアクセサリ作りを地域向けに展開。また、この日にあわせ「宇治☆茶レンジャー」は自主イベント「聞き茶巡り」を開き、約200人が商店街周辺のお茶屋さん巡りを楽しみました。他にもゼミやサークルなど多くの学生が参加しており、学生たちの参画は、地域の賑わい創出に一役買うとともに、活動を地域に発信する機会となっています。

宇治橋通り商店街には、本学のサテライトキャンパスもあり相互連携は今後も続いていきます。



学生防災支援サークル イーサポ

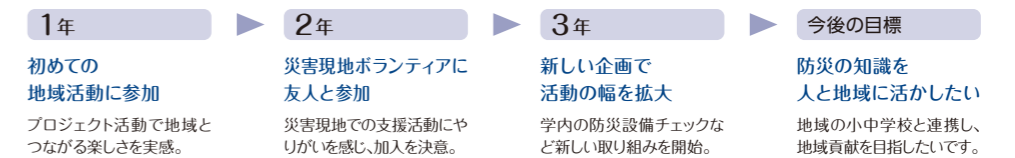
東日本大震災をきっかけに活動を始めた団体です。地域の防災イベントのサポートや災害現地でのボランティア活動を行うほか、京都府の学生消防サークル「FAST」にも参加しています。



防災の知識を地域に伝え、支えあう力を磨いています。

3年次の夏に訪れた愛媛県宇和島市では、豪雨災害で土砂崩れの被害に遭われたみかん農家の支援などをさせていただきました。その中で、地元の人々のニーズにしっかりと耳を傾け、仲間と協働する力が鍛えられました。災害は他人事ではありません。いざという時に率先して動けるように「自分たちにできること」を常に考え活動の幅を広げています。活動の中で磨いた行動力や協働力は、今後の人生においても活かせると思います。

総合社会学科 経済・経営コース4年
中野 宗一郎さん 兵庫県立八鹿高校出身



子どもの居場所づくりサポーター

地域の子育て支援を行う「特定非営利法人まきしま絆の会」と宇治市、大学が連携し、小学生を対象に地域のコミュニティカフェ「リオス横島」で学習支援と食事の時間をサポートしています。



子どもの成長を地域みんなで見守り、支えています。

小学校教員を目指す学生が中心となって活動しています。学習支援では宿題をみるほか、勉強が得意な子が苦手な子に教えてあげられるようにコミュニケーションを促しています。会場となっているカフェでは格安で食事を提供していただき、勉強後に食事をみんなでいただきます。食事の準備や片付けを積極的に手伝うようになるなど、子どもたちは地域の絆の中で大きく成長しています。

教育福祉心理学科 子ども教育心理コース* 2020年3月卒業 (*2020年4月より、こども教育学科 小学校教育コース)
長岡 百香さん 京都府・龍谷大学付属平安高校出身



- 1年**
小学校教員を目指して勉強に力を注ぐ
興味のある絵本の読み聞かせを自主的に練習。
- 2年**
ゼミの先生に紹介され活動に参加
先輩たちの姿を見て子どもとの接し方を学びました。
- 3年**
保護者との関わりを積極的に持つようになり
子どもたちの様子を保護者に伝え信頼関係を構築。
- 4年**
教員採用試験に向けて猛勉強中
教員になる夢を叶え、活動で得た経験を活かしたいです。

留学生のための日本語教室「Project Japan」

京都文教大学のキャンパス近くにある「向島学生センター」で京都府内の大学等で学んでいる留学生やその家族を対象に日本語教室を開催しています。



日本語教師を目指す学生が主体となって、日本語を楽しく教えています。

あいさつや簡単な会話、日常の実用表現、丁寧語や親しい関係の口語表現などを一人ひとりの日本語力にあわせて教えています。読み・書きだけでなく「話す」ことを重視し、観光地を巡るバスツアーや書道などの日本文化体験などの機会も積極的に設けています。2019年度からは大学の公認サークルに認定されました。今以上に多くの学生と留学生が交流できるよう活動の幅を広げていきます。

総合社会学科 国際文化コース4年
山下 美羽さん 京都府立木津高校出身



- 1年**
ボランティアとして活動をスタート。
日本語教師を目指す仲間と実践の場を求めて活動開始。
- 2年**
外国で語学を学ぶ苦勞と楽しさを実感。
韓国への交換留学を経験し、留学生の気持ちを理解。
- 3年**
公認サークル認定、活動の幅が広がる。
国際交流に関心のある仲間を増やして精力的に活動。
- 今後の目標**
新イベントの企画など挑戦を続けたい。
日本語を使いたくなるイベントを増やしていきます。

クラブ・サークルで「リーダーシップ」+「チーム力」を育む。

全国レベルの実力を有する軟式野球部や、国際交流にも取り組む女子サッカー部などの体育系団体をはじめ、多くの団体が活動しています。文化系団体では、地域のお祭りでのステージパフォーマンスや介護施設等の交流イベントなどの依頼も多く、学生は積極的に地域を盛り上げています。

軟式野球部



勝敗が決まる瞬間に後悔しないよう常に全力!

軟式野球部の魅力は、一人ひとりが「チームの為に何が出来るか」を考え、行動できることです。野球が大好きで個性が強い仲間たちなので、時には意見が合わないこともあります。それでもしっかりと話し合い、絆を深めていけるのは「チームの為に」の思いがあればこそ。いいところは伸ばし、課題をともに乗り越えていけるこのチームなら「日本一」を目指せると信じています。

臨床心理学科 2020年3月卒業
菅浦 大地さん 滋賀県・光泉高校出身



- 1年**
文武両道を目指し、大学でも野球を継続
高校とは違う「選手が創る野球」に惹かれました。
- 2年**
全国大会で優勝を経験
試合の勝負どころでの代打に大きな達成感。
- 3年**
キャプテンとしてまとめる立場に
みんなに思いを伝える力が鍛えられました。
- 今後の目標**
全力を注ぎ、全国制覇を目指す
勉強も就職も野球も妥協せず、最後まで全力!

よさこいサークル 風竜舞伝



仲間との絆が、演舞の迫力と完成度を高める力になっています。

演舞のテーマや振り付け、音楽、衣装まですべて自分たちで考え、作り上げていきます。1~3年次までで約100名の仲間と踊るため、息を合わせて踊ることや演舞に込める思いを共有することを大切にしています。また、夏は多くのお祭りがあり、暑い中で踊りきる集中力も必要です。演舞は毎回真剣勝負。みんなが心をひとつにし、最高の笑顔で踊れたときに大きな達成感を感じます。

臨床心理学科4年
大江 雪花々さん 福井県・啓新高校出身



- 1年前半**
幼い頃から憧れていたよさこい演者に
約100名規模の団体で人間関係の幅が一気に拡大。
- 1年後半**
仲間との絆の大切さを実感
情熱を全員で共有できたときの達成感に感激。
- 2年**
秋の学生祭典で準優勝
先輩方から受け継いだ志が受賞につながりました。
- 今後の目標**
団体の代表として頼られる存在に
みんなを牽引できるリーダーを目指します。

〈クラブ・サークル一覧〉(2020年2月現在)

- クラブ
女子サッカー部
吹奏楽部
民音之会(民族音楽演奏)
軽音楽部
太道部
よさこいサークル 風竜舞伝弓道部
- 軟式野球部
男子バスケットボール部
- 同好会
演劇同好会
バドミントン同好会
- 愛好会
写真愛好会
フットサル愛好会
ステージプロデュース(音響・照明)
アトリエ(イラスト・小説制作)
健康麻雀愛好会「緑」
コミュニティROAD愛好会(コミュニケーションスタディ)
- サークル
ハレーボールサークル ODOORIBA(ストリートダンス)
ボランティアサークル まりも LA*LA*LA(アカペラ)
ソフテニスサークル HA!
アドバンテージ(硬式テニス)
モンキー×モンキー(ブリクダンス)
- ブルースサークル
文芸ストリートプロジェクト(ボランティア)
京炎ぞでふれ!文舞蘭
- アメリカンフラワースクール
あなろくすつね(アナログゲーム)
English Corner(国際交流)
Ash-eh(芸術鑑賞・創作)
クラブミュージックサークル
陸上サークルSPRINT
FeeRing(障がい理解促進)
- BBS会
バスケットボール
TRPGサークル「るぶーず」
e-sports
Project Japan

● 教員・研究キーワード&メニュー (2020年4月1日現在)

教員の研究分野も多彩です。「ともいき」に関連する地域・企業活動等をご依頼いただく際は、下記キーワードも参考にしてください。

詳しくはWebへ

京都文教大学 教員情報

検索

大学 総合社会学科 教員

 鴫飼 正樹 教授 キーワード 社会学 大衆芸能・見世物 大衆文化論	 遠藤 央 教授 キーワード 社会人類学 ジェンダー アジア・オセアニア	 奥野 克己 教授 キーワード エジプト イスラム 食文化	 河本 直樹 教授 キーワード 総合社会学部長 色彩学 ファッション アパレル流行論
 金 基淑 教授 キーワード 文化人類学研究科長 インド 宗教 韓国社会論	 小林 康正 教授 キーワード 民俗学 名付け・占い メディア史	 杉本 星子 教授 キーワード 社会人類学 多文化共生 テキスタイルと ファッション	 瀧澤 正己 教授 キーワード 英語教育 応用言語学 英語翻訳・通訳
 筒井 義郎 教授 キーワード 幸福 平等 コロナと闘う	 手嶋 英貴 教授 キーワード リテラシー教育 キャリア形成支援 仏教の社会思想	 馬場 雄司 教授 キーワード 医療と福祉 タイ 民族音楽	 潘 宏立 教授 キーワード 文化人類学 現代中国論 華僑
 三浦 潔 教授 キーワード 投資 金融 通貨	 森 正美 教授 キーワード 観光まちづくり 東南アジア (フィリピン) 大学の地域連携	 浅井 暢子 准教授 キーワード ステレオタイプ コミュニケーション 消費者行動	 片山 明久 准教授 キーワード コンテンツ ツーリズム 観光・文化政策 ロゲイニング
 黒宮 一太 准教授 キーワード 総合社会学科長 ナショナリズム シティズンシップ 政治思想	 澤 達大 准教授 キーワード 教育学 観光教育 防災教育	 高橋 千晶 准教授 キーワード 写真 芸術批評 モダン・アート	 平塚 力 准教授 キーワード 非営利組織(NPO) 大学経営 ソーシャル ビジネス
 安田 ひろみ 准教授 キーワード 文化人類学 比較宗教 韓国研究	 山崎 晶 准教授 キーワード ポピュラー音楽 マス・メディア メディア批評	 山本 真一 准教授 キーワード 公共政策 公共財 寄付	 大西 貴之 講師 キーワード 法哲学 討議理論 法と社会
 カラヴァシレヴ ヤニ ヴァシレヴ 講師 キーワード 企業の海外活動 移民・移住研究 国際開発学	 小林 大祐 講師 キーワード まちづくり 建築・景観デザイン 地域コミュニティに おける人のつながり	 谷口 友梨 講師 キーワード 社会的認知 印象形成 法と心理	 豊田 宏樹 助教 キーワード 金融 銀行 日本経済

大学 臨床心理学科 教員

 禹 鍾泰 教授 キーワード 深層心理学 ユング心理学 物語研究	 大西 巧 教授 キーワード 教育学 高等教育 (大学の歴史、旧制 実業専門学校) 教育史	 香川 克 教授 キーワード 臨床心理学部長 臨床心理士 スクール カウンセリング 学校臨床心理学	 金山 由美 教授 キーワード 臨床心理士 医療・福祉における 心理臨床 芸術療法
 川畑 直人 教授 キーワード 臨床心理士 精神分析学 組織心理 コンサルテーション	 高石 浩一 教授 キーワード 臨床心理士 セクシュアル・ マイノリティ 心理アセスメント	 中窪 靖 教授 キーワード 近代英米小説 大学英語教育 英語リーディング	 中島 恵子 教授 キーワード 公認心理師 臨床発達心理士 臨床神経心理学
 名取 琢自 教授 キーワード 臨床心理士 ユング心理学 深層臨床心理学	 濱野 清志 教授 キーワード 臨床心理学研究科長 臨床心理士 気功 からだと心理臨床	 平尾 和之 教授 キーワード 精神科専門医・ 公認心理師・ 臨床心理士 認知症 映画	 平岡 聡 教授 キーワード 京都文教大学長 仏教学(インド仏教) ブッダと法然
 松田 真理子 教授 キーワード 臨床心理学科長 公認心理師・ 臨床心理士 医療とこころ 教師と子どものための メンタルヘルス	 三林 真弓 教授 キーワード 臨床心理士 子ども学 ママさんサポーター	 井上 嘉孝 准教授 キーワード 臨床心理士 物語の心理学 イメージ	 倉西 宏 准教授 キーワード 公認心理師・ 臨床心理士 死別体験・喪失体験 アートセラピー (芸術療法)
 松田 光一郎 准教授 キーワード 精神保健福祉士 障がい者就労支援 応用行動分析	 松田 美枝 准教授 キーワード 公認心理師・ 臨床心理士 精神保健福祉士 精神障がい、 自殺対策	 石井 佳葉 講師 キーワード 公認心理師・ 臨床心理士 ロールシャッハ法 家族関係	 浦野 由平 講師 キーワード 臨床心理士 対人交流 感情
 茂本 由紀 講師 キーワード 臨床心理士 認知行動療法 関係フレーム理論	 清水 亜紀子 講師 キーワード 臨床心理士 身体疾患の心理臨床 終末期臨床	 二本柳 覚 講師 キーワード 社会福祉専門職教育 障害者福祉 ケアマネジメント	 リビー・ローレンス シモン 講師 キーワード 低資源環境下での 英語教育 英語コミュニケーション 英語教育能力開発
 千秋 佳世 専任研究員 キーワード 心理臨床センター 箱庭療法 カウンセリング			

大学 こども教育学科 教員

詳しくはWebへ
京都文教大学 教員情報 検索

亀岡 正睦
教授
キーワード
初等教育(小学校)
算数教材開発
教育指導方法(算数)

こども教育学科長
柴田 長生
教授
キーワード
児童福祉
子どもの発達
子育て・家族支援

寺田 博幸
教授
キーワード
初等教育(小学校)
教育実践
学習指導法
(生活・総合学習)

中島 千恵
教授
キーワード
初等教育(幼児)
教育の国際比較
保育・教育は
どうかわる?

橋本 京子
教授
キーワード
初等教育(小学校)
学習指導法(国語)
言語活動の充実と
読書指導

坂野 治利
教授
キーワード
初等教育(小学校)
教師教育
小学校運営

こども教育学部長
南本 長穂
教授
キーワード
教育学
教育課程論
教師教育

本山 益子
教授
キーワード
幼児・保育者の
身体表現
初等教育(幼児)
舞踊

陸 君
教授
キーワード
ヘミングウェイ研究
比較英語教育
英語教育能力開発

大前 暁政
准教授
キーワード
初等教育(小学校)
教育方法・学級経営
学習指導法(理科)

岡本 浄実
准教授
キーワード
健康づくり
運動遊び
介護予防

島田 香
准教授
キーワード
臨床心理士・
公認心理師
教育相談
芸術療法

橋本 祥夫
准教授
キーワード
初等教育(小学校)
宇治学・子ども記者
学習指導法
(社会・総合学習)

林 雅清
准教授
キーワード
中国古典小説・戯曲
(水滸伝)や元曲など
日本と中国の仏教・
民間信仰
日常生活における「仏教」

平野 知見
准教授
キーワード
初等教育(幼児)
教育学
多文化共生保育

中橋 葵
講師
キーワード
初等教育(幼児)
幼児期の数学教育
カリキュラム開発
(幼小接続期)

堀内 詩子
講師
キーワード
臨床心理士
初等教育(幼児)
音楽教育

短大 ライフデザイン学科 教員

詳しくはWebへ
京都文教短期大学 教員情報 検索

プッセル 良風
教授
キーワード
日本仏教(禅・曹洞宗)
裏千家茶道
四国遍路

森川 知史
教授
キーワード
コミュニケーション
ことば
ライブデザイン

ライフデザイン学科長
山田 智子
教授
キーワード
建築士
インテリアデザイン
住環境

桑原 千幸
准教授
キーワード
キャリアデザイン
リテラシー教育
他者との相互作用

山下 篤央
准教授
キーワード
スポーツ医学
トレーニング科学
アスリートの
競技能力向上

岩田 美智子
講師
キーワード
管理栄養士
フードデザイン
食育

短大 食物栄養学科 教員

詳しくはWebへ
京都文教短期大学 教員情報 検索

食物栄養学科長
小椋 真理
教授
キーワード
管理栄養士
給食管理経営
食のアンチエイジング

田中 恵子
教授
キーワード
薬剤師
栄養学
食のリスク

森井 秀樹
教授
キーワード
スポーツプログラマー
救急指導員
健康と身体づくり

久米 雅
准教授
キーワード
生涯スポーツ
健康増進
運動生理学

小西 康仁
准教授
キーワード
食品科学
きのこ(菌類)
食品衛生

坂本 千科絵
准教授
キーワード
管理栄養士
調理
味覚

福田 小百合
准教授
キーワード
フードコーディネーター
調理
食育

望月 美也子
准教授
キーワード
管理栄養士
高齢者の栄養
子どもの発達と栄養

短大 幼児教育学科 教員

幼児教育学科長
千古 利恵子
教授
キーワード
子どもとことば
日本文学(古典)
児童文学

富田 英子
教授
キーワード
子どもと音楽表現
音楽教育
ピアノ

鳥丸 佐知子
教授
キーワード
認知心理学
発達心理学
乳幼児精神医学

松田 千都
教授
キーワード
発達心理学
乳児保育
保育者養成教育

渡邊 慶一
教授
キーワード
子ども家庭福祉
保育相談援助
保育士養成課程
カリキュラム研究

岩佐 明子
准教授
キーワード
子どもと音楽表現
保育と音楽
ピアノ

齋藤 尚志
准教授
キーワード
子ども学
教育行政
地域教育

田中 真紀
准教授
キーワード
子どもと運動
発達
健康づくり

張 貞京
准教授
キーワード
臨床発達心理士
子どもと人間関係
障害者(児)教育

仲宗根 充修
准教授
キーワード
仏教学(インド仏教)
人間と宗教
仏教史

中村 紀之
准教授
キーワード
社会福祉
公共(福祉)政策
市民セクター

真下 知子
准教授
キーワード
教育工学
教育コミュニケーション学
情報教育

狩野 理恵子
講師
キーワード
初等教育(幼児)
子どもと環境
幼児教育実習方法

河口 智津子
講師
キーワード
初等教育(幼児)
保育者養成・指導
幼児教育施設
マネジメント

北川 太郎
講師
キーワード
子どもと造形表現
保育のための造形
彫刻制作

土田 恵子
講師
キーワード
初等教育(幼児)
保育者養成・指導
教材研究
(視聴覚資料)

本学教員の講師派遣・委嘱等のご依頼もお任せください。

本学教員が研究・教育の知識と経験を活かし、地域・企業の活動をサポートします。

京都文教大学・京都文教短期大学には、社会や人々の暮らしをより良くするための研究に取り組む教員がたくさんいます。経済学や経営学、公共政策や観光、文化人類学、異文化コミュニケーション、臨床心理学や教育・福祉、食と栄養などさまざまな分野から、地域・企業のみなさまのニーズにあった講師をご紹介します。ぜひご相談ください。

〈ご依頼例〉

- 講師派遣 ・研修会講師 ・ワークショップ講師
- 委員委嘱 ・有識者委嘱 ・専門家委員
- 出張依頼 ・外部研究調査出張 ・外部での会議への出席
- その他 ・研究員委嘱 ・共同研究の依頼

2019年実績

	委嘱状件数	大学	短大
		39	31
内訳	講師派遣	16	23
	委員委嘱	7	7
	出張依頼(会議等出席)	12	1
	その他(上記以外への委嘱)	4	0

サポート実績 Pick up



(イベント告知ポスター)

保育士・幼稚園教諭現任者向け講習会を精華町と協働で開催しました(2020年2月)

「とも学び 身近にある多様な学びのかたち」@京都文教宇治キャンパス

保育・幼児教育現場において質の高い教育、そしてそのための講習会を担いたい精華町側のニーズと、最新の研究、教育を基に積極的に社会への還元を進めている本学のシーズがベストマッチし、イベントが実現しました。

..... 実施プログラム紹介

講習会の内容は「現場の声」を重視し、「今、学びたいこと」、「現場で必要なこと」を精華町の保育士や幼稚園教諭の方々に事前に意見を出していただき、それに応える形で講演やワークショップの内容を決定しました。当日は土曜日の午後という忙しい時間帯にも関わらず、40名を超える保育士・幼稚園教諭の方々の参加があり、充実した講習会となりました。

※ 講師派遣は、学外はもちろんのこと、本学施設を利用した開催も可能です。

基調講演

テーマ
「外国にルーツのある子どもとその親の現状と支援とは」
講師 平野 知見 (京都文教大学 子ども教育学部 子ども教育学科 准教授)

ワークショップ

- ①ことば：ことばで紡ぐ信頼関係
講師 橋本 京子 (京都文教大学 子ども教育学部 子ども教育学科 教授)
- ②アート：1万個の紙コップアートの可能性
講師 平野 知見 (京都文教大学 子ども教育学部 子ども教育学科 准教授)
- ③身体：多様な動きを引き出す運動遊びの展開
講師 田中 真紀 (京都文教短期大学 幼児教育学部 准教授)



求人についてのお願い

本学は今日まで多くの卒業生を社会へ送り出し、現在卒業生たちは様々な企業等の中堅、若手社員として活躍してくれています。

今後とも本学学生の応募に機会を与えていただきたく、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

本学への求人申し込みは、「求人受付NAVI」にてお願いいたします。

ご利用無料

求人受付NAVIなら...

「自己申告書」、「青少年雇用情報シート」と共に求人をご登録いただけます。手間もコストも不要。今までの求人票提出業務が大きく変わります。速やかに求人が受理され、学生に公開されます。

求人受付NAVI

検索

<https://www.kyujin-navi.com/uketsuke/>

企業・自治体・経済団体との連携と、一人ひとりの思いに寄り添った支援が叶える、理想の就職

就職ガイダンス

経営者による講演で自身のキャリアを見つめ、採用ご担当者によるセミナーで本格的に就職活動を理解します。

業界・企業説明会

京都を中心に各業界を代表する企業さまによる業界や仕事を知る合同・個別形式の説明会です。

就職塾

ゼミナール形式の実践的な就活対策では、採用ご担当者による模擬グループディスカッション・面接を担っていただいております。

社会人との交流会

他大学の学生も交え、経営者や現場で働く方との交流を通して、学生自身の理想の働き方を描きます。

低年次生との交流

社会人との交流、地元企業への訪問を通して、就職活動前の主に2年次生から、卒業後のことキャリアのことを考える機会を設けています。

個別面談によるマッチング

徹底した面談と教員との連携により学生の特長や希望を把握することで、求人情報とのマッチングをはかります。

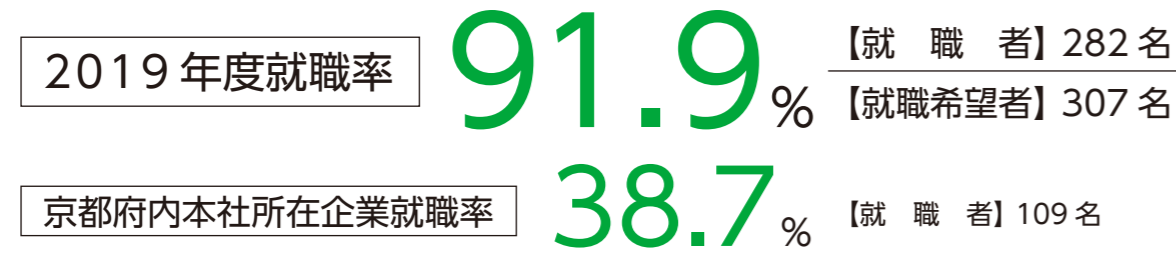
●求人・各種プログラムへのご協力に関する窓口

就職部 就職進路課

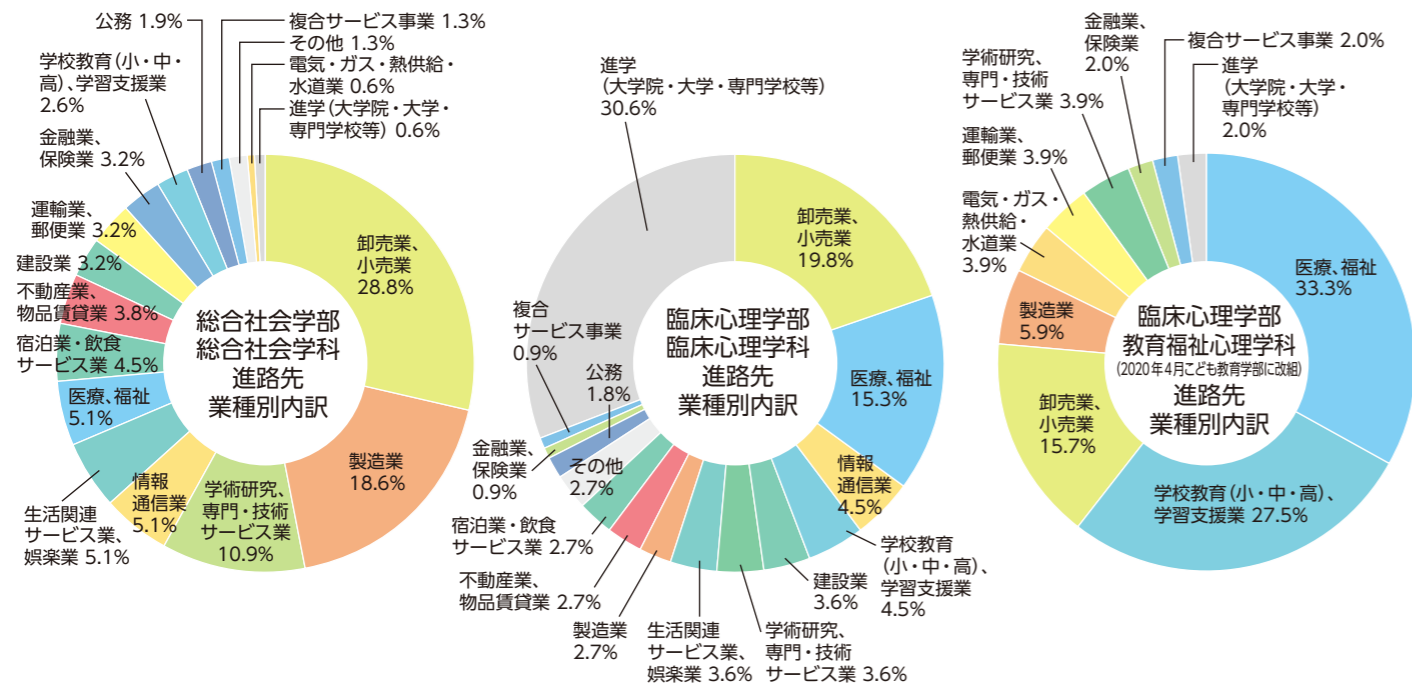
TEL:0774-25-2524 FAX:0774-25-2528 E-mail: career@po.kbu.ac.jp

京都文教大学 進路・就職データ

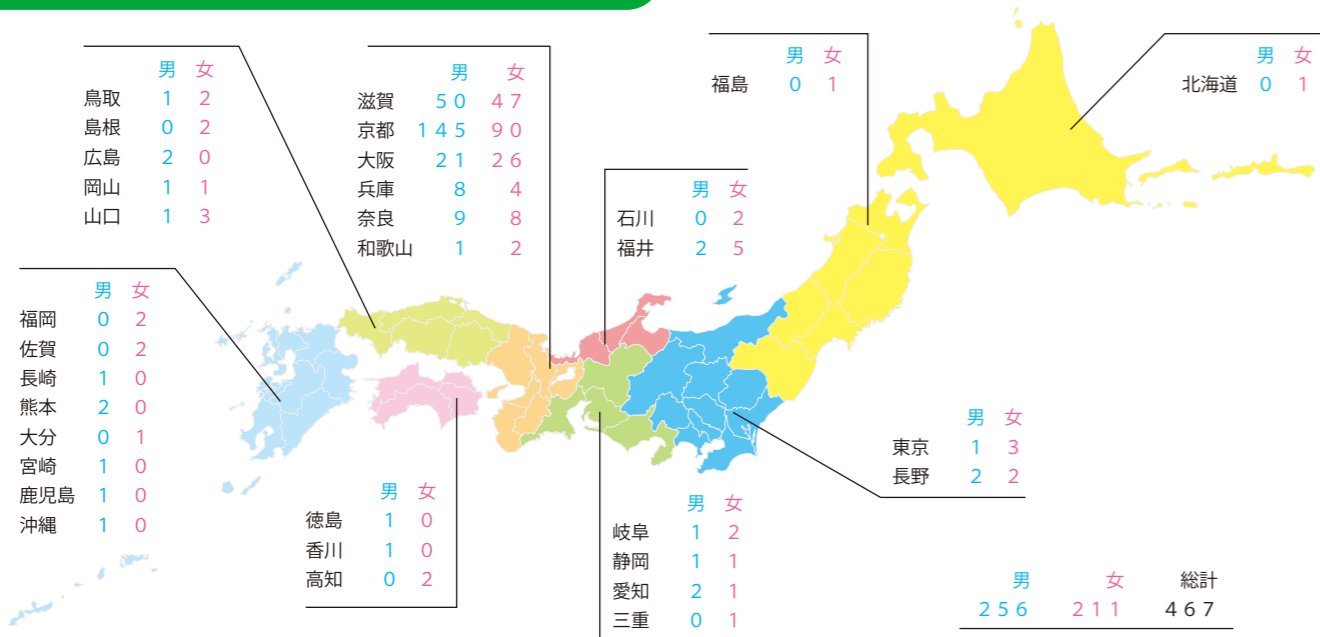
本学の卒業生は、在学中に培った専門性やコミュニケーション能力の高さが評価され、多彩な分野で活躍しています。



2019年度卒業生の進路先 <学部別・業種別内訳>



2020年度卒業予定者数 <出身都道府県別>

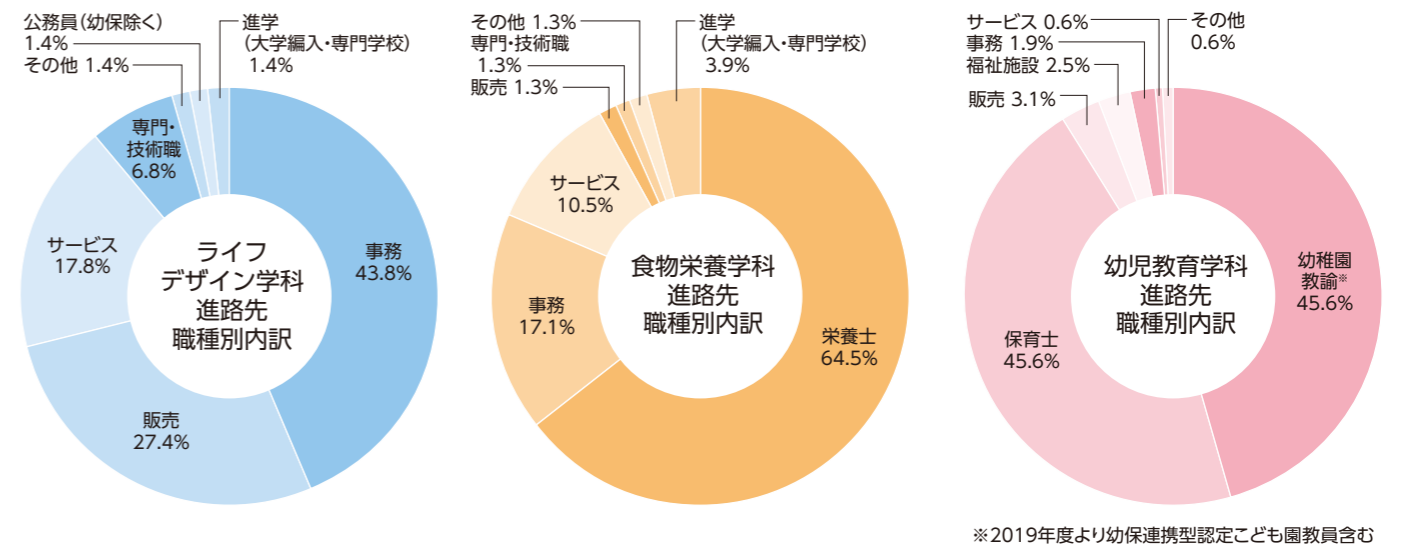


京都文教短期大学 進路・就職データ

本学の卒業生は、在学中に培った専門性やコミュニケーション能力の高さが評価され、多彩な分野で活躍しています。

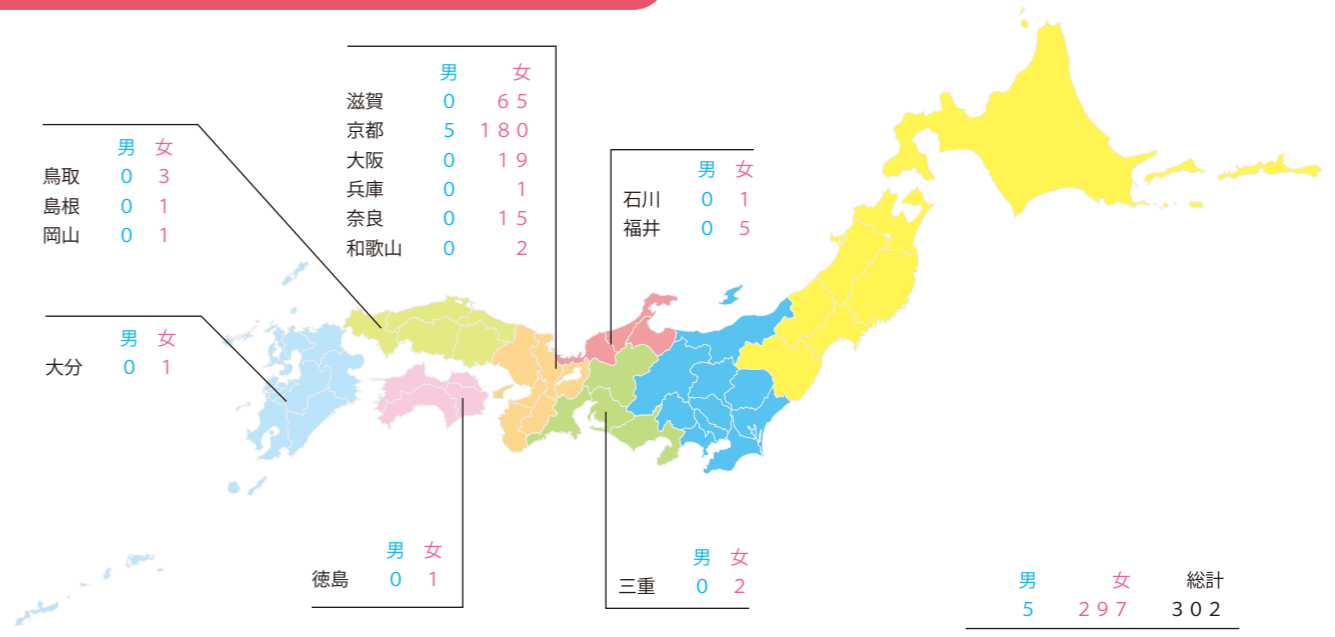


2019年度卒業生の進路先 <学部別・職種別内訳>



※2019年度より幼保連携型認定こども園教員含む

2020年度卒業予定者数 <出身都道府県別>



地域のみなさまへのメッセージ



京都文教大学
京都文教短期大学
学長
平岡 聡

地域、大学、学生との絆をさらに強くし、 地域を元気にしませんか。

本学の建学の理念は「ともいき(自己と他者とがともに生かしあい、ともに生き生きすること)」であり、「ともいきキャンパス」で「ともいき人材」を育成することが本学の教育目標です。学生が地域に出て地域を活性化し、また地域の人々にも本学の学生を育ててもらえれば、地域と大学は「ともいき」の関係になります。これが「ともいきキャンパス」であり、そこで育った学生が「ともいき人材」です。

どうか「ともいきパートナーズ」に加わっていただき、一緒に地域を元気にしませんか！



京都文教大学 副学長
地域協働研究教育センター
センター長
森 正美

地域の未来のために、 みなさんと一緒に夢と希望を紡いでいきます。

今、変動する不透明な社会の中で、生き抜くための知識や思考力が求められています。その学びのフィールドとして、「地域」ほどリアルな場所はありません。大学は、「地(知)の拠点」として、あらゆる立場の人々の「つながり」と「学び」「暮らし」を結ぶ核になりたいと思います。「地域の未来」を真ん中において、喫緊の課題に対応しつつも、さらに先を見て夢と希望を紡ぐ。一人ひとりにはできないことは小さくとも、立場や利害を超えて力を合わせるチームになれば、きっと数や規模を上回る大きなパワーを発揮できると信じています。ともにいきいきとした社会を実現しましょう。



京都文教短期大学
副学長
森井 秀樹

人との交流が、地域の未来を よりよくする大きな力になります。

2020年、京都文教短期大学は開学60周年を迎えます。すでに多くの卒業生が地域で生活し、また働いています。多くの同窓生の活躍が、短期大学の歴史そのものです。

短期大学の教育は、実践教育です。地域の生活と密接に結びつき、連携できる人材を育成しています。大学同様、短期大学の教員も幅広い知識とスキルをもつ実践家であると共に知の財産です。一緒に学び、探究し、豊かで健康的な日常が送れる地域をつくりましょう。

人と人との交流が、必ず地域を活性化させます。「地域の未来」へ手を繋ぎましょう。

【お問合せ】

●地域連携・ともいきパートナーズについて

地域協働研究教育センター(事務局:社会連携部 フィールドリサーチオフィス)

TEL:0774-25-2630 FAX:0774-25-2822

E-mail: fro@po.kbu.ac.jp

地域協働研究教育センター URL: <https://www.kbu.ac.jp/kbu/tomoiki-center/>

●求人・各種プログラムへのご協力について

就職部 就職進路課

TEL:0774-25-2524 FAX:0774-25-2528

E-mail: career@po.kbu.ac.jp

京都文教大学・京都文教短期大学

〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足80

大学 URL: <https://www.kbu.ac.jp/kbu/>

短期大学 URL: <https://www.kbu.ac.jp/kbjc/>